

いま、小・中学校では、
特色ある学校づくり
を進めています。



阿蘇市内の小・中学校では、それぞれの教育方針に基づき、確かな学力を身につける取り組み、地域性にあふれた特色ある活動に力を入れています。活動では、地域の方々、PTAの皆さんと協働で行う取り組みも増えてきました。

今回、「特集 学校」と題し、各学校の特色ある取り組みを2回にわたりご紹介いたします。これからは「学校」を身近に考え、阿蘇市ならではの教育環境づくりにご協力いただきますようお願いいたします。

宮地小学校



校長
工藤

圭一郎

管内では2番目に大きな規模の学校になります。子どもたちは明るく活発で、今年はみんなで「あいさつ日本一の学校」づくりを目指しています。

本校では郷土の特色を生かした色々な活動をしています。中でも長年継続して取り組んでいるものに「阿蘇の牛舞」があります。昭和36年に県重要無形民俗文化財に指定されましたが、後継者がいなく長い間中断されていました。

しかし、昭和56年、「牛舞を何とか伝承したい」という当時の児童たちの思いで練習が始まりました。現在では部活動として約30名の部員が取り組んでいます。所作のユーモラスなかかけ合いの言葉と笛・太鼓・三味線などのお囃子に乗った賑やかな舞いをマスターするのはなかなか難しいようですが、この文化財を絶やすまいと一生懸命練習しています。



「阿蘇の牛舞」

《本校の特色ある行事・建築物・自然等》

- ・正門両脇にある門は、明治6年の学校創設以来、子どもたちの登下校を見守っている。
- ・デイケアセンター、グリーンヒル等の高齢者施設訪問。
- ・スケート学習
- ・乗馬体験



全児童数337人 〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2511番地 TEL22-0113

坂梨小学校



校長
大塚

美義

創立133年の歴史と伝統のある学校です。また、この地域には、1833年に「永井塾」という学校が創立されていたという記録も残っており、昔から教育には大変熱心なところです。

学校のシンボルでもある大きなプラタナスの木をはじめ、校庭にはたくさんの樹木が茂り、花壇には、児童が植えた四季折々の花々が咲いている緑いっぱいの学校です。

本校では、地域の文化の由来や歴史を掘り起こし、地域に対する認識を深めるため、伝統芸能「古閑の虎舞」の伝承活動に取り組んでいます。地域の祖父母が特別講師として、「壁塗り、お膳舞、地舞、玉取り」とそれを支える「お囃子」の指導をいただいています。

また、平成14年4月から、保護者による児童への本の読み聞かせ活動が木曜日(隔週)の朝行われ、読書好きな児童が増えてきました。



「古閑の虎舞」

《本校の特色ある行事・建築物・自然等》

- ・師恩碑・・・大正2年に、当時の児童が先生方への恩を忘れないようにと建てた石碑。
- ・浄土寺牧遠足・・・戦前から続いている伝統行事。坂梨保育園との合同遠足で、保護者や地域の方々も参加。
- ・茶摘み・・・学校にある茶園で、自然体験学習として実施。



全児童数101人 〒869-2611 阿蘇市一の宮町坂梨3028番地 TEL22-0035



宇^す校
野^の長

達^た
也^や

中通小学校

本校は人権教育を学校経営の基盤に据え、保護者や地域と一体となって、心豊かな子どもへの育成に取り組んでいます。心豊かな子どもを育むためには、自然体験活動や社会体験活動が欠かせません。本校では、総合的な学習の時間などを利用して、学校・家庭・地域が一体となった体験活動に取り組み、「人・命を大切に作る心」「ふるさとを大切に誇りに思う心」を育てています。本年度も、中通フェスティバル、中通少年消防クラブ、ホテルの飼育などの交流体験活動を予定しています。これらの活動を通して、“自分のよさ”や“中通のよさ”に気づき、“伝える力”を高めていきたいと思ひます。



「少年消防クラブ」

《本校の特色ある行事・建築物・自然等》

- ・わんぱく相撲(校内全児童が参加)
- ・中通フェスティバル・・・「中通人づくり委員会」が中心となり、計画・運営し、ステージ発表、体験活動、作品展示、交流活動等が行われる。本年度は10月22日(日)開催の予定。
- ・ホテルの飼育、鑑賞会・・・ホテルの会の方々の協力のもと行う。
- ・中通少年消防クラブ・・・阿蘇郡市内小学校唯一の少年消防クラブ。平成4年に発足。市当局、消防署、地元消防団の指導協力により、児童の健全育成が図られている。

全児童数 37人 〒869-2613 阿蘇市一の宮町中通1521番地 TEL22-0121



桐^き原^{はら} 校長

恵^け子^こ

古城小学校

本校の教育目標は「生きる力を身につけた古城の子どもへの育成」です。子どもたち一人一人が、主体的に考え、行動できる人になってほしいという願いを込めています。

本校は、読書活動の推進と就学前教育との連携に力を入れています。

読書活動の推進では、毎朝読書タイムを設定し、本に親しんでいます。先日は「読書集会」を開催し、低学年と高学年に分かれて外部講師による読み聞かせを行いました。本に親しむことで、感性を磨き、表現力を高め、創造力豊かな子どもたちが育っています。

就学前教育との連携では、古城保育園との交流活動を年間通して行っています。菜園活動では、収穫の喜びを一緒に味わい、命の大切さと感謝の気持ちを育てています。また、学習発表会や運動会等での交流も深まり、子どもたちの育ちをつなぐ取り組みを行っています。



「古城保育園との交流」

《本校の特色ある行事・建築物・自然等》

- ・読書集会(講師による読み聞かせ)
- ・古城保育園との交流(菜園活動、学習発表会等)
- ・校区一体となった運動会、学習発表会
- ・兔追い(P T A主催)
- ・国造神社への歓迎遠足

全児童数 66人 〒869-2613 阿蘇市一の宮町中通2177番地 TEL22-0199



羽^は山^ま 校長

裕^{ゆう}司^し

碧水小学校

昨年度役員原小学校と統合し、地域間・保護者間・児童間共に手を取り合い、新しい碧水小学校づくりに向けて進んでいます。

本校では毎年運動会で「虎舞」を高学年が舞っています。「お囃子」も児童が演奏するこの「虎舞」は、昭和55年に始めたもので、碧水の伝統となっています。また、平成5年に始まった「役犬原太鼓」も地域の方の熱心な努力で継続されています。

碧水小学校のもう一つの特色として、校是があります。『踊り山の社の森の泉の水は、清冽にして豊かに山々を潤し、水面に阿蘇の山々の四季を映して流れた。その碧き水は、今地上から消え碧水の名のみが残った。私たちは、地上に消えた碧の水を私たち一人一人の心に受け継ぎ湧かし、その水のように清らかな心の持ち主になろう。』



「長い廊下」

《本校の特色ある行事・建築物・自然等》

- ・碧水フェスティバル(地域一体の文化祭)
- ・5年生による稲作及び餅つき
- ・シンボルの木(樅の木)
- ・長さ130メートルの廊下
- ・昭和40年に寄贈された「二宮金次郎像」

この校是のもと、清らかな心を持った子どもを育てていきたいと願っています。

全児童数247人 〒869-2225 阿蘇市黒川1234番地1 TEL34-0017



校長
松岡 秀明
まつか ひとあき

乙姫小学校

今年度のキャッチフレーズは、「校区力を生かす」ことです。校区力とは校区の一人お一人の力のことで、校区の方々のお力添えをいただきながら、乙姫小学校の充実、発展を目指していきたいと考えております。

その中心となる取組が「乙姫フェスタ」で、今年は11月11日、12日に開催を予定しています。乙姫フェスタは、校区の方々とともに創り上げる文化祭で、これから地域の方々と交えながら内容を協議していくところです。昨年度の反省を生かし、今年度はより充実させたいと考えています。

また、子どもたちの安全確保及び健全育成についても地域の方々にはお世話になっております。防犯協会の方々を中心に登下校時に交通指導を行っていただいております。5月からはPTA全会員による校区巡回パトロールも実施しているところです。

さらに、保育園や老人会の方々など、地域との交流を一層深めていくために準備を進めています。

- 《本校の特色ある行事・建築物・自然等》
- ・乙姫フェスタ
 - ・PTA校区巡回パトロール
 - ・幼稚園、保育園との交流
 - ・乙姫神社まつり、乙姫子安河原観音参加など



「乙姫フェスタ」

全児童数 67人 〒869-2226 阿蘇市乙姫1612番地 TEL32-0209



校長
浅尾 三郎
あしお さむらう

阿蘇西小学校

本校には、児童が育てる心の目標となる「4つの宝」と「三つのあ」があります。

4つの宝は、心情面から静かに学び取るもので、**あ**りがどうの感謝の心、**そ**っと手をだすやさしい心、**こ**っこり笑顔のあいさつの心、**し**っかり頑張る強い心。

三つのあは、日常の行動面から**あ**いさつをすすんでする、**あ**んぜんにくらす、**あ**としまつを忘れずにする等自らを戒め心の学習を深めています。

《本校の特色ある行事・建築物・自然等》

- ・梅の木が140本あり、6月に梅ちぎりを実施(これは、梅が児童の学用品の補助となればと保護者が開校時に植えたもの)。また、お茶の木が100本あり、毎年5月に茶摘みを実施。
- ・阿蘇西社会体育の中に学童部が設置されており、現在、野球部とバレー部がある。野球部はよく健闘し、いい成績を残し、女子バレー部は郡市バレーボール大会で4連覇を達成している。
- ・体育館予定地に遺跡が出土し、現在発掘中である。開校時にも多くの遺跡が出土しており、この地は宮山の名があり古の都であることが想像される。
- ・アイガモによる自然農法体験学習と収穫祭。



「放鳥会」

全児童数 133人 〒869-2237 阿蘇市的石1494番地 TEL35-0812



校長
緒方 浩二
おがた こうじ

尾ヶ石東部小学校

本校は、5・6年生が複式学級です。北側には、外輪山がすぐ近くに見えるすばらしい環境の中で子ども達は、狩尾地区の伝統芸能「虎舞」の継承に取り組んでいます。中心になって行うのは、5・6年生です。

毎年、5月初めの「長寿ヶ丘観音祭」で虎舞を奉納します。その他、運動会では全児童が虎舞に取り組みます。練習は、地域の虎舞保存会の方々をお願いしています。

昨年は、阿蘇市誕生式典のアトラクションにも出場しました。踊りの内容は、壁塗り、おぜん回し、竹田ばやしなどで、衣装の着付けも結構大変です。その他の特色ある活動としては、親子で行うお見知り遠足やプール掃除、田植え、稲刈り、収穫祭などがあります。このように、本校は、保護者や地域の方々に暖かく見守られている学校です。

《本校の特色ある行事・建築物・自然等》

- ・親子で参加する「1年生歓迎遠足」(長寿ヶ丘公園)
- ・親子で行うプール掃除(EM菌利用)
- ・収穫祭(餅つき、スポーツ大会、地域のお年寄りへの餅配り)



「虎舞」

全児童数 58人 〒869-2235 阿蘇市狩尾675番地 TEL32-2442



林 校長
はやしだ
りゅういち
隆一

内牧小学校

「人の心も温まる湯の街」内牧温泉にある学校です。
現在、文部科学省の「学力向上拠点形成事業(確かな学力育成の実践研究)」推進校の指定(H17年度～19年度)を受け取り組んでいます。10月19日には中間研究発表会を行います。

「礼・学・体」の校訓のもと「一人一人の子どもの個性を尊重し、自ら学び自ら考え主体的に行動できる心豊かな内牧小の子どもを育成する」を教育目標に、次のことに取り組んでいます。

- ・花いっぱい美しい学校づくり(一人一鉢運動、朝のボランティア活動の推進)
- ・行動目標の徹底(ハイの返事、気持ちのよいあいさつ。スリッパ並べ。朝の読書。学習の始まりを守る。)

- ・職員の率先垂範によるわかりやすい指示と指導
- ・「早寝・早起き・朝ごはん運動」の積極的な推進

《本校の特色ある行事・建築物・自然等》

- ・全保護者の参加による歓迎遠足(4月に実施)
- ・親子茶摘み(5月に実施。今年は老人会のご協力もありました。)
- ・内牧菅原神社例大祭には本校児童も参加し、祭りを盛り上げています。



「親子茶摘み」

全児童数347人 〒869-2301 阿蘇市内牧1376番地 TEL32-0010



森 校長
もり
りゅういち
隆一

山田小学校

本校は、まさに校名通り、雄大な山と広々とした田の真ん中に位置しています。この美しい「日本の原風景」を守っておられる(祖)父母の愛情に生まれ、65人の子どもたちが、通学しています。遠くは4kmの道のりから、強風の中を歩いてくる「風の子」達は、その名にふさわしく、いつも元気にとび回っています。

本校の教育目標は「心豊かで、よく学び、よく考え、たくましく生きる山田っ子の育成」。真っ先に「心豊か」を掲げていますように「命を大切にする児童」「人の痛みをわかる児童」を育むために、動植物の世話や、EM菌の利用で環境を守る等の体験を重視。また、故郷を愛する気持ちを育てるために、46年ぶりに、「小倉の虎舞」を復活させ、保存会の皆さんの指導のもと、毎日熱心に、練習に励んでいます。

《本校の特色ある行事・建築物・自然等》

- ・46年ぶりに復活した「小倉の虎舞」の練習に熱心に取り組む子どもたち。
- ・6月の田植え、9月の稲刈りの体験で収穫した餅米で餅をつき、上寿園へ寄付。
- ・EM菌を利用した残菜処理、肥料作り、プール掃除。
- ・従来の運動部活に加え、文化部活を増やし、染物や木工に取り組む。
- ・風に強い子どもたちを、「風の子」と命名。



「田植え」

全児童数65人 〒869-2314 阿蘇市小野田567番地2 TEL32-0797



山内 校長
やまうち
りゅういち
新助

波野小学校

本校は、平成11年度に4小学校と1分校が統合し、新設校としてスタートしました。その翌年から旧波野村で傳承されていた国の選択無形民俗文化財の『神楽』を傳承しようと、『子ども神楽部』を発足し活動を続けています。現在29名の部員が毎週水曜日に中江岩戸神楽保存会の方々に指導していただき練習に励んでいます。毎月1回の定期公演や神楽フェスティバルなど数々のイベントで演じ、地域に根付いた特色の一つとなっています。

また、平成16年度から「郷土を見つめ、誇りと自覚を持って国際社会に生きる児童の育成」というテーマで研究を進めてきました。コミュニケーション能力を育てるための『英語活動』にも力を入れています。

自分たちが住んでいる郷土をしっかりと見つめ、表現する力を伸ばし、これからの社会の変化に立ち向かい、生き抜いていく確かな力をつけるため、学校目標『**①**がせ汗を、**②**がけ心を、**③**がせ力を』のもと教職員一丸となって日々教育活動を展開しています。

《本校の特色ある行事・建築物・自然等》

- ・波野小・中合同運動会(5月に実施)
- ・H13年くまもと景観奨励賞を受賞(杉林を背景とした自然環境との調和、校舎の楽しい空間の配置)
- ・ビニールハウスで栽培体験学習(全学年)
- ・阿蘇市内小学校唯一の屋内プール



「子ども神楽部」

全児童数74人 〒869-2806 阿蘇市波野大字波野3742番地1 TEL24-2032

